

## 大学院博士前期課程 研究指導計画

時期	項目	内容・目的等	
入学前	研究指導教員の決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の内容により専攻における指導教員を決定</li> <li>(1) 入学試験の選抜結果（合否判定）と指導教員案の確認</li> <li>(2) 研究希望分野や研究計画案の確認</li> </ul>	
1 年次 (M1)	4月上旬	研究指導計画の説明 (ガイダンス) 個別履修指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導教員の紹介、修士学生の自己紹介、その他専攻ごとにガイダンスを実施します。</li> <li>・大学院前期ガイダンスにおいて、研究指導計画を学生に示しながら、具体的な研究指導の方法、研究指導計画について説明します。</li> <li>・学生と指導教員による個別履修指導を行います。</li> </ul>
	4月下旬	研究計画書の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生は修士課程での研究計画を作成し、指導教員に提出し、必要に応じて指導教員が計画内容の補正を行います。</li> </ul>
	通年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究計画書に基づき、指導教員の科目ほか関連する科目等を履修し、研究活動を推進します。</li> <li>・研究活動は研究計画書に基づき行うが、指導教員と適宜打合せを行いながら、必要に応じて計画内容を見直します。</li> <li>・研究活動を通じて、院生、教員、学部学生らとの交流を深めます。</li> <li>・研究活動、成果に応じて、国内外の学会等において研究発表を行います。</li> </ul>
	9月～1月	M1進ちよく状況報告会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生はこれまでの研究の進捗状況を発表し、教員・院生らとの討議を行います。</li> </ul>
	2月中旬	分野横断型工学研究シンポジウムに参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院研究の集大成ともいえるシンポジウムに参加し、先輩方の発表内容を聴講します。1年後に実施する発表に向けて参考とします。</li> </ul>
	3月下旬	研究報告書の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博士修士課程1年次の研究成果を整理した研究報告書を作成します。</li> </ul>
2 年次 (M2)	4月上旬	研究報告書の提出 個別履修指導 (ガイダンス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次の研究成果を整理した研究報告書を工学研究科長に提出します。</li> <li>・専攻ごとにガイダンスを実施します。</li> <li>・学生と指導教員による個別履修指導を行います。</li> </ul>
	4月下旬	研究計画書（修正版）の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生は1年次に提出した研究計画書について、1年間の研究活動を通じて変更が生じた内容を修正した研究計画書を提出します。必要に応じて指導教員が研究内容の補正を行います。</li> </ul>
	6月～10月	M2進ちよく状況報告会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生は現時点での研究内容についての進捗状況を発表し、教員・院生らとの討議を行います。</li> </ul>
	通年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究計画書に基づき、指導教員の科目ほか関連する科目等を履修し、研究活動を推進します。</li> <li>・研究活動は研究計画書に基づき行うが、指導教員と適宜打合せを行いながら、必要に応じて計画内容を見直します。</li> <li>・研究活動を通じて、院生、教員、学部学生らとの交流を深めます。</li> <li>・研究活動、成果に応じて、国内外の学会等において研究発表を行います。</li> </ul>
	6月～12月	予備審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本審査へ向け、主査・副査で研究指導を行います。その後予備審査での指摘を研究内容に反映させ、本審査に備えます。</li> </ul>

## 大学院博士前期課程 研究指導計画

時期	項目	内容・目的等
1月上旬	修士論文題名報告	・定められた期日までに、修士論文の題名を報告します。
1月中旬	要旨集原稿提出	・定められた期日までに要旨集を提出します。
1月下旬	本審査申請書提出	・定められた期日までに本審査申請書を提出します。
2月上旬	本審査	・主査・副査により、修士論文・修士設計の本審査を行います。
2月中旬	分野横断型シンポジウム 発表	・研究内容を分野横断型工学研究シンポジウムにて、ポスターセッション、パワーポイント等による発表を行います。 ・論文審査結果及び最終試験結果の合否は、主査及び副査の合議により決定します。 ※主査は研究指導教員が務めます。
3月上旬	合否判定	・工学研究科会議において、学位授与の可否が決定します。

※本研究指導計画は、共通の項目・内容等を記載したものであり、実施時期は各専攻により異なる場合もあります。また、各専攻独自の項目が追加となる場合もあります。  
詳しくは、入学後に各専攻から示される研究指導計画を確認してください。